



場所の政治的意味

第2部 空間・場所・領域
地理学概論 I 第5週



課題

教科書第5章を読んで以下の問いに答えてください。

- ① 先週説明した「空間」に対して、今週の「場所」はどのような概念かまとめてください。
- ② 「空間」と「場所」という見方から同じ対象でも異なると考えられる例をマンション以外に探し、どう違うのか説明してみてください。
- ③ 同じ対象について「空間」的な見方と「場所」的な見方が対立し、政治問題化するような例をテキストを参考に探してください。その問題で空間と場所はどのように緊張しているか（どちらの見方が優位か）説明してみてください（これは第3回討論のテーマとも関わります）。



課題

教科書第5章を読んで以下の問いに答えてください。

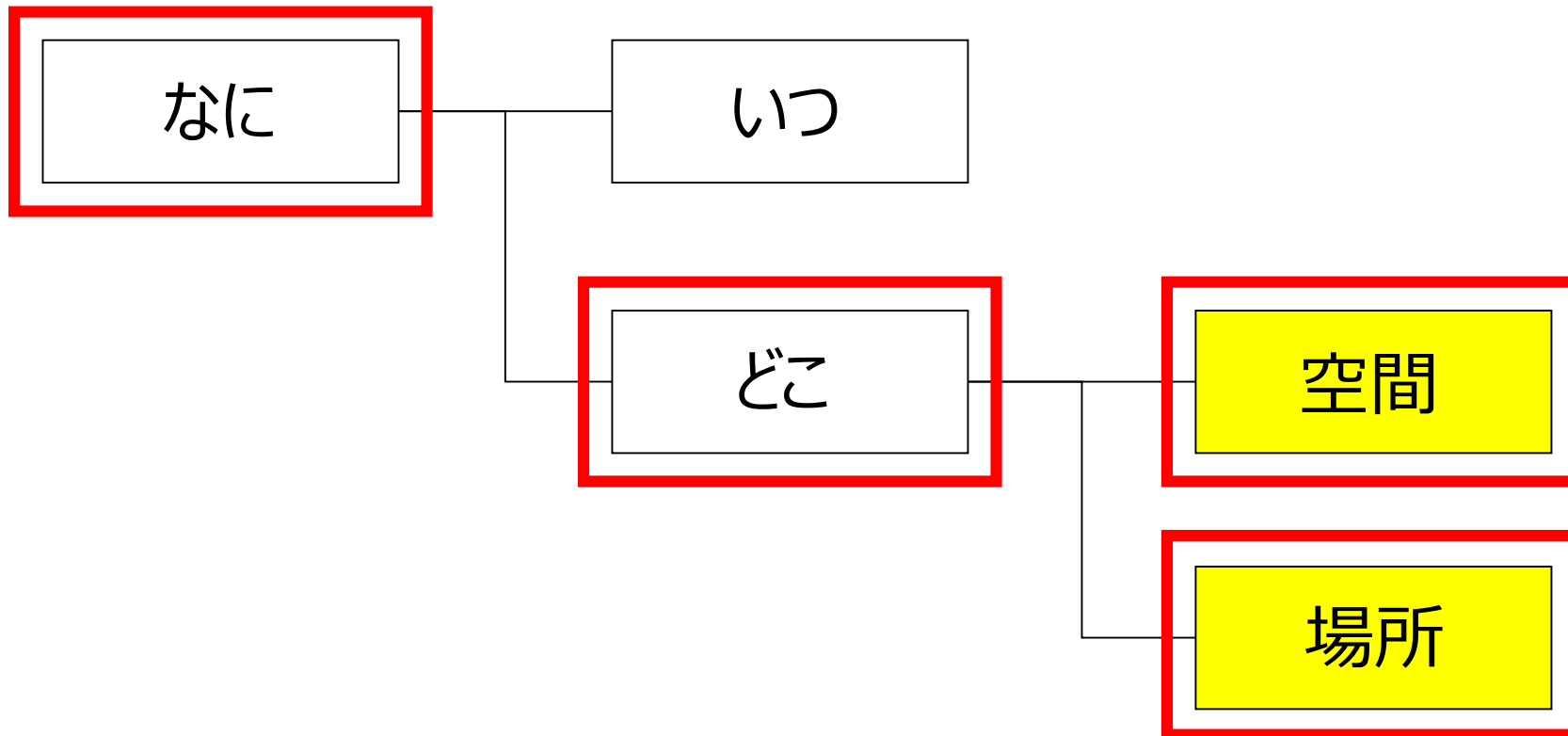
- ① 先週説明した「空間」に対して、今週の「場所」はどのような概念かまとめてください。
- ② 「空間」と「場所」という見方から同じ対象でも異なると考えられる例をマンション以外に探し、どう違うのか説明してみてください。
- ③ 同じ対象について「空間」的な見方と「場所」的な見方が対立し、政治問題化するような例をテキストを参考に探してください。その問題で空間と場所はどのように緊張しているか（どちらの見方が優位か）説明してみてください（これは第3回討論のテーマとも関わります）。



地理学における「場所」概念

- 地理的空間の一部、公式・非公式に社会関係やアイデンティティ（帰属意識）が形成される地理的環境（settings）
- 「空間」と対比される地理学における基本概念の一つ





空間と場所の違い（1）

- 戦後に明確に概念化
- 1950年代から「空間 space」を分析するアプローチの隆盛
- 70年代以降、それに対する批判的立場から「場所 place」の概念が生まれる
- 地理学の対象となる地域（私たちが生きる場）に二つの性格がある



空間と場所の違い（2）

- 空間
 - 抽象的、一般的、客観的
- 場所
 - 具体的、個別的、主観的
 - = 平均（均質）化されない固有のもの
 - = 原則的にコピーしたり、代替できない
 - = 日常性との関わり（場所化）



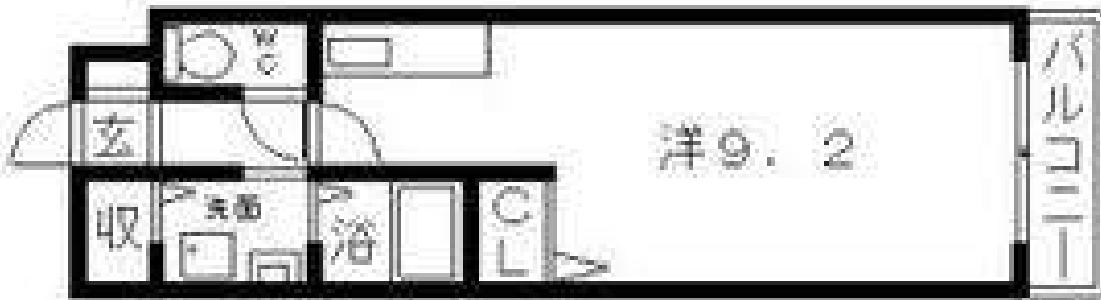
課題

教科書第5章を読んで以下の問いに答えてください。

- ① 先週説明した「空間」に対して、今週の「場所」はどのような概念かまとめてください。
- ② 「空間」と「場所」という見方から同じ対象でも異なると考えられる例をマンション以外に探し、どう違うのか説明してみてください。
- ③ 同じ対象について「空間」的な見方と「場所」的な見方が対立し、政治問題化するような例をテキストを参考に探してください。その問題で空間と場所はどのように緊張しているか（どちらの見方が優位か）説明してみてください（これは第3回討論のテーマとも関わります）。



市大近辺のワンルーム・マンション



<http://house.goo.ne.jp/rent/ap/detail/1/27120/060H000081293731/083040004/a007466977.html>



空間のとらえ方 (1)

- 交通（沿線/駅/バス停） = JR阪和線杉本町
- 所在地 = 大阪府大阪市住吉区山之内3
- 賃料／管理費等 = 5.5万円／4000円
- 礼金／敷金 = なし／9万円
- 間取り／広さ = ワンルーム／25.25m²
- 物件タイプ／築年月 = マンション／05年11月



空間のとらえ方（2）

- 下宿生の方は入学前にどうしたか教えてください
- 今その部屋はどうなっていますか



Google「私の部屋」画像検索



場所のとらえ方

- 同じワンルーム・マンションの部屋に住まうことによって、具体性、個別性、主観性が与えられる
- 下宿していない人でも私の部屋、わが家についてそのような要素があるか
- 引っ越したことがある人は、それまで住んだ場所と新しく住む空間に違いを感じたか



空間と場所の緊張

- 空間か場所かという二者択一ではない
- 空間の均質性と場所の固有性との関係



両者の間の緊張関係が社会の動態を生みだす = 場所の政治

- 例えば、



伝統的な農村景観

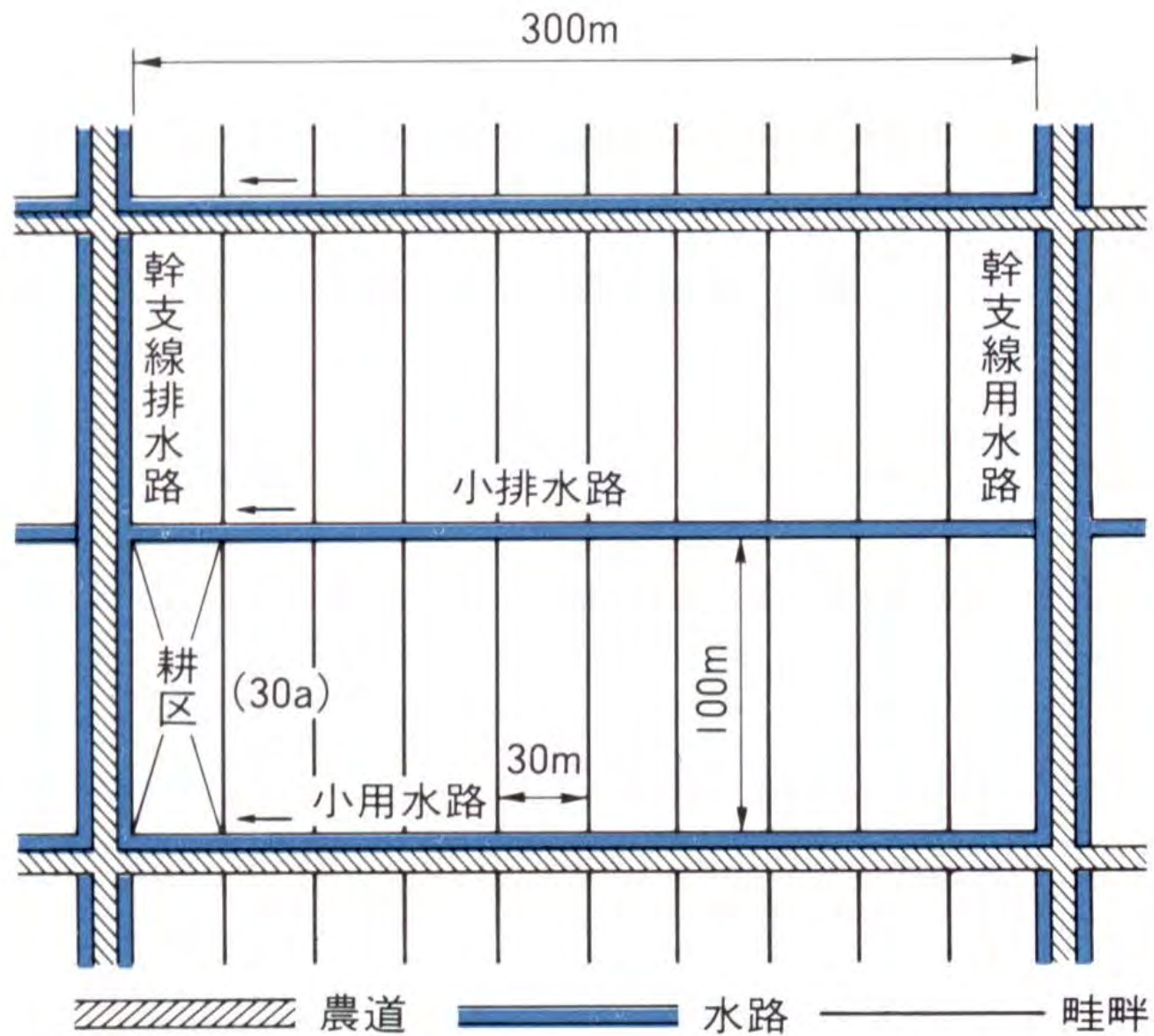


近代的空間利用：圍場整備事業



滋賀県水口町

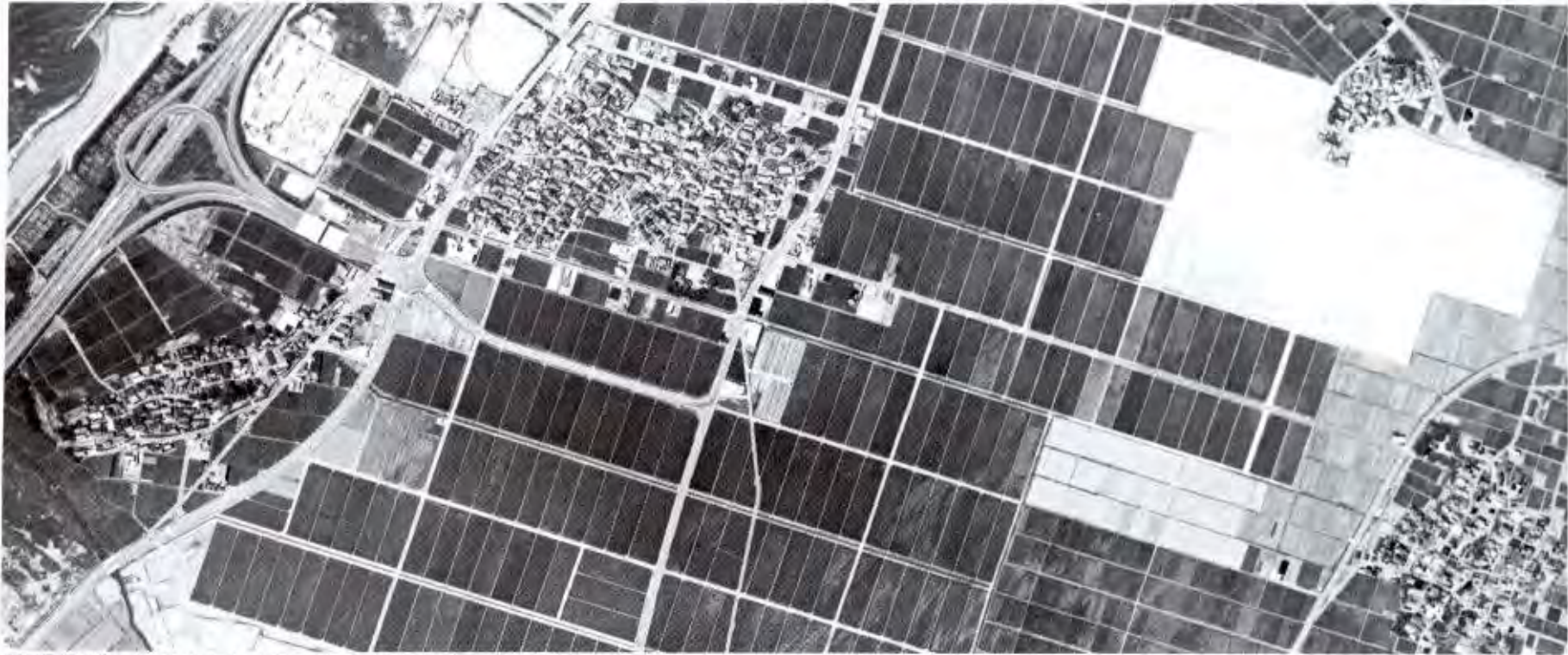




圃場整備事業における標準的な耕地組織



圃場整備事業における標準的な耕地組織



圃場整備 整備された水田，北陸自動車道，主要地方道，工場等の整然とした土地利用（石川県松任市付近）

石川県松任市



棚田（＝文化的景観）の保存



棚田（大阪府千早赤阪村）





棚田を訪れる皆さんへ!!

この時期、田植えが始まり、棚田を訪れる方が大変多くなっております。
このような状況で、農家の方に大変ご迷惑をかけており、特に次の事項について、守っていただきますようお願いします。

記

- 一、無断で、個人の田んぼ（畦も含む）に入らないこと。
- 二、無断で、農家の方の人物写真を写さないこと。
- 三、区域内の農道に、車は止めないこと。また、カメラを据え付ける場合、車の通行を妨げないこと。
- 四、大きなゴミ・小さなゴミにかかわらず、ゴミは必ず持ち帰ること。

お互いに、マナーを守って気持ちよく！

下赤阪棚田の会
千早赤阪村・大阪府



課題

教科書第5章を読んで以下の問いに答えてください。

- ① 先週説明した「空間」に対して、今週の「場所」はどのような概念かまとめてください。
- ② 「空間」と「場所」という見方から同じ対象でも異なると考えられる例をマンション以外に探し、どう違うのか説明してみてください。
- ③ 同じ対象について「空間」的な見方と「場所」的な見方が対立し、政治問題化するような例をテキストを参考に探してください。その問題で空間と場所はどのように緊張しているか（どちらの見方が優位か）説明してみてください（これは第3回討論のテーマとも関わります）。



平野神社の桜とマンション建設

- 平野神社（京都市北区）
 - 京都を代表する桜の名所（約50種400本、平安時代からの希少種含む）
- 2012年に東側に5階建てマンション建設計画
 - 神社・住民は日照を遮り、桜の生育に悪影響と計画見直しを要請、署名運動展開
- 2015年から建設開始





<http://machiwalk.exblog.jp/18640632/>





2015年9月撮影の外観写真に平野道の桜写真を合成したもので、実際とは多少異なります。また、写真は一部CG加工が施されています。

http://suumo.jp/ms/shinchiku/kyoto/sc_kyotoshikita/nc_67706333/





第2回討論会に向けて

- 代表討論者2名が必要です。
- テーマは「辺境の保守化」。
- 沖縄県八重山諸島では、2010年以降の尖閣諸島をめぐる中国との緊張関係から、政治的な保守化が進み、保守的な中学校公民教科書の選定や自衛隊配備問題をめぐって各島内の世論も二分される。
- 今回のディベートのポジションとして、日本の領土の辺境にある八重山諸島において、世論をリードし、かつ分化させるローカル・メディアとして現地で購読されている新聞二紙を選定。両紙は対照的な地域観と政治観を示す。
- まず、沖縄県の政治地理的特徴（場所の政治）を解説。



アグニューの場所論

- 「場所の政治」生成の三つの次元
 - □カル (locale) : ミクロ・スケールの場所の内実
 - □ケーション (location) : 場所におけるマクロ・スケールの秩序の影響
 - 場所の感覚 (sense of place) : 場所での生活から生み出される主観的(政治) 指向性
- 政治的地域性はどのように見出され、なぜ現れ、どう意義付けられるのか

ジョン・アグニュー教授 政治地理学講演会

主催 科学研究費補助金「グローバル化の新局面における政治空間の変容と新しいガバナンスへの展望」研究グループ
共催 人文地理学会
九州大学アジア太平洋未来研究センター
大阪市立大学文学部地理学教室

講演 How Space Affects Politics: Themes in
American Political Geography

講演者 John Agnew (ジョン・アグニュー、UCLA教授)



略歴と講演概要

ジョン・アグニュー教授は1980年代以降の英語圏を代表する政治地理学者。1949年英国生まれ。専門は、場所の政治論、地政学、イタリアの地方政治、領土・主権論。現在、カリフォルニア大学ロサンゼルス校の地理学部教授。2008年から09年まで全米地理学者協会会長。著書に「Place and Politics」(1987)、「Geopolitics: Re-Visioning World Politics」(2003)、「Making Political Geography」(with Luca Muscarà, 2012)など多数。本講演は、欧米の政治地理学史を概観した上で、「Making Political Geography」で展開された、政治地理学の「空間分析」「政治経済」「ポストモダン」アプローチ、そして「地理的スケール」「環境の政治」「規範政治・地理学」といった主題を軸に、具体的な事例をおして空間がどのように政治に影響するかを解説する。学部専攻生以上向け、一部通訳付き。

日時 2015年11月28日(土)
午後1時30分～4時30分

場所 大阪市立大学文化交流センター
大阪駅前第2ビル6階
大阪市北区梅田1-2-2-600

<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access#umeda>

問い合わせ先: 山崎孝史 (大阪市立大学) yamataka@lit.osaka-cu.ac.jp

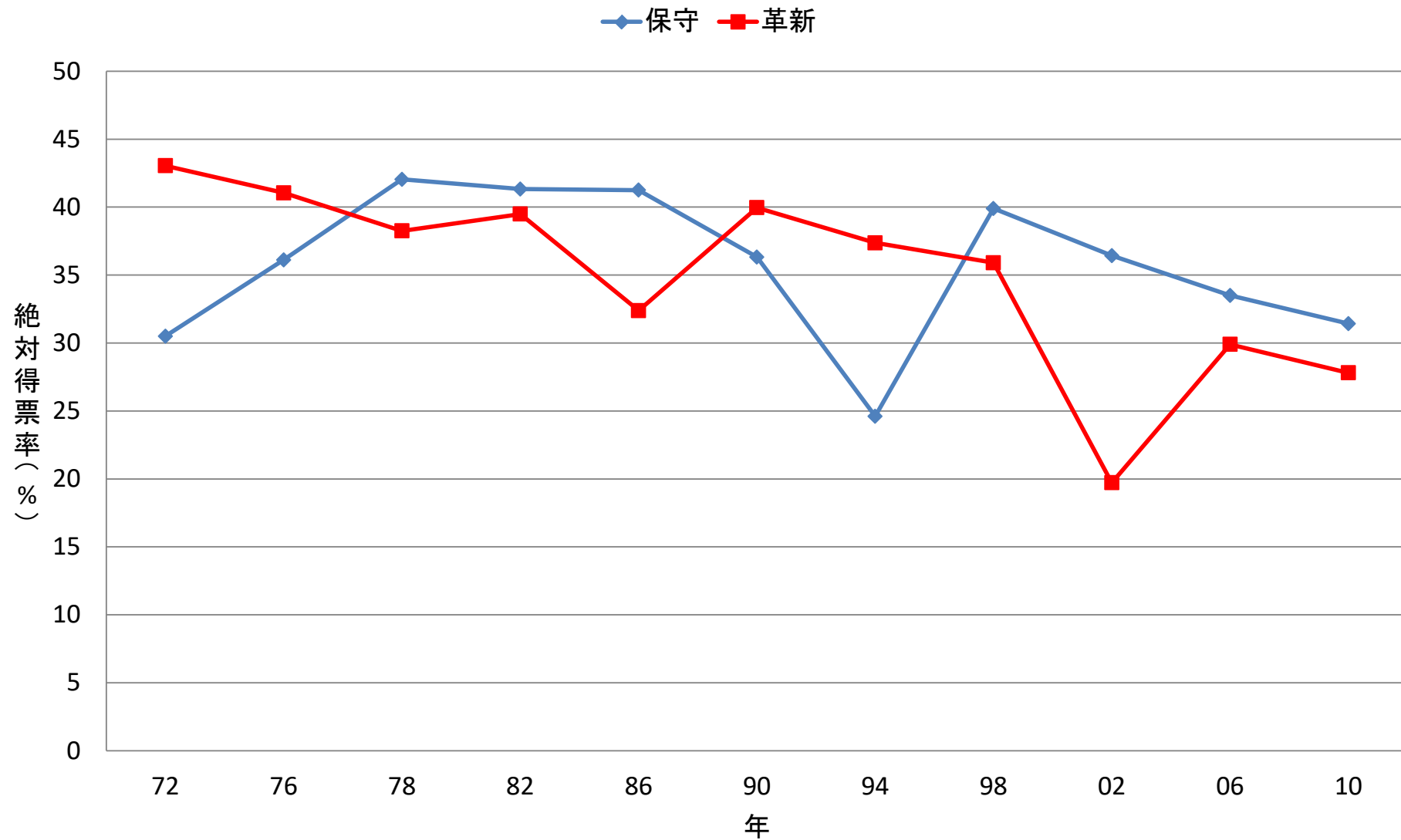


沖縄の投票行動

- 米軍統治を通しての**保革クリーヴィッジ**（政治的亀裂）の形成
 - **沖縄社会が米軍統治に関わる利害から分化**
 - この分化が多様かつ一貫性のあるクリーヴィッジとしてローカルに発現、明確な地域的パターン
←**場所の政治**
 - 保革得票率の計量（重回帰）分析
 - 市町村ごとの基地占有率や住民の社会経済的属性からは保守票の伸長について説明力が高い
 - 革新票は地域ダミー変数などコンテクスチュアルな因子の効果が高い（後日詳述）
- 2014年からこのクリーヴィッジが崩れる
 - **保革の枠組みを超えた政治集団（オール沖縄）**の台頭
 - 2014年、18年知事選挙をはじめ多くの国政・地方選候補を当選させる

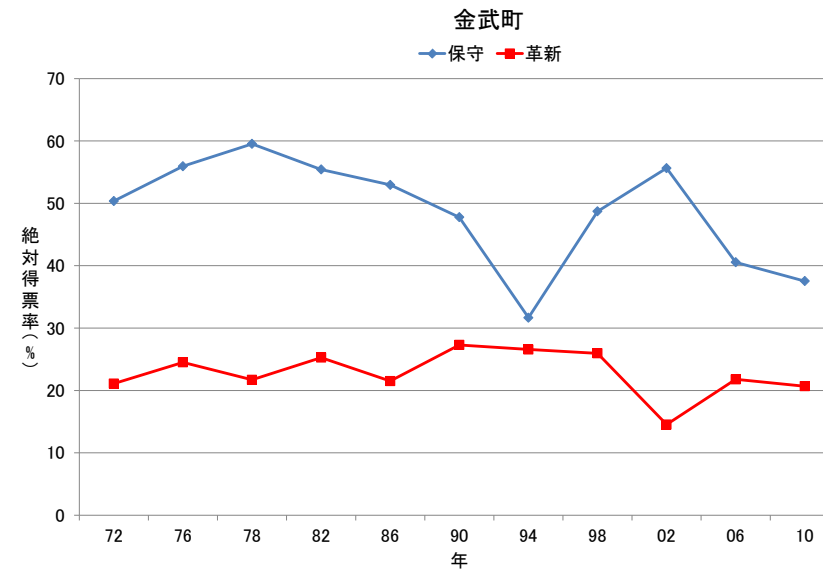
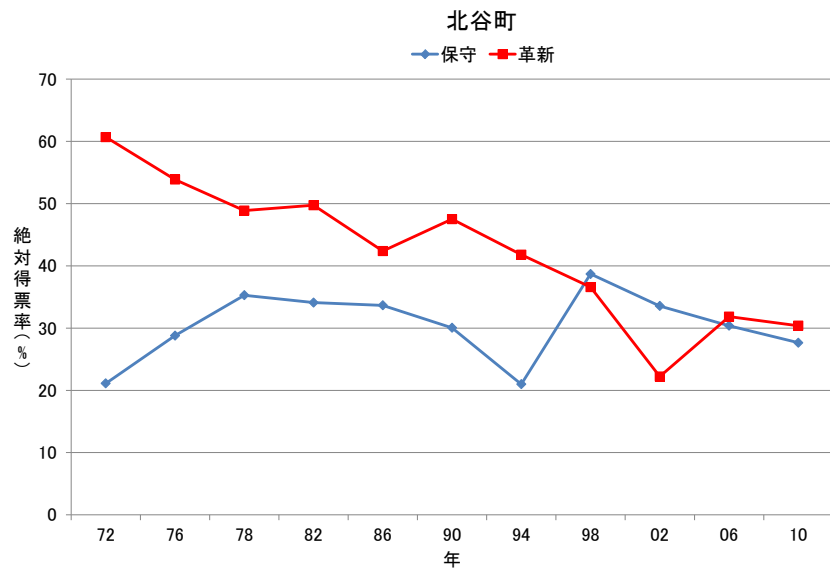
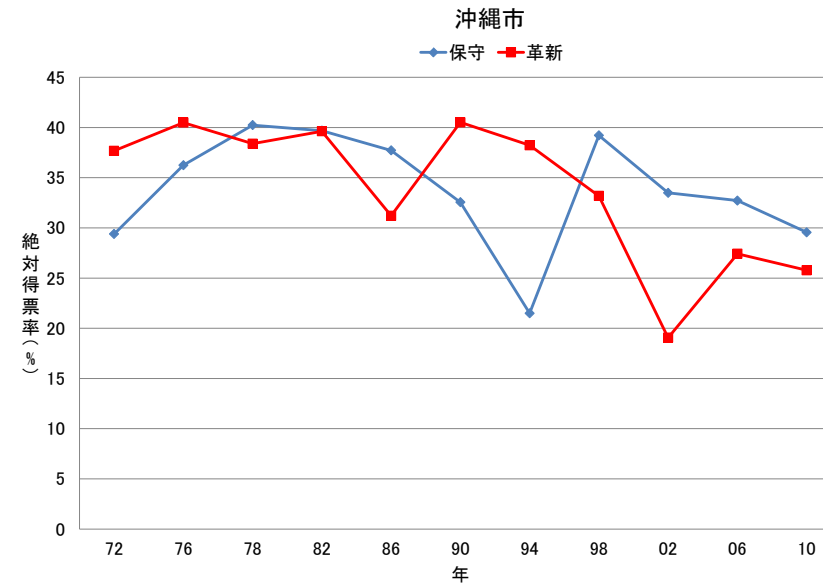
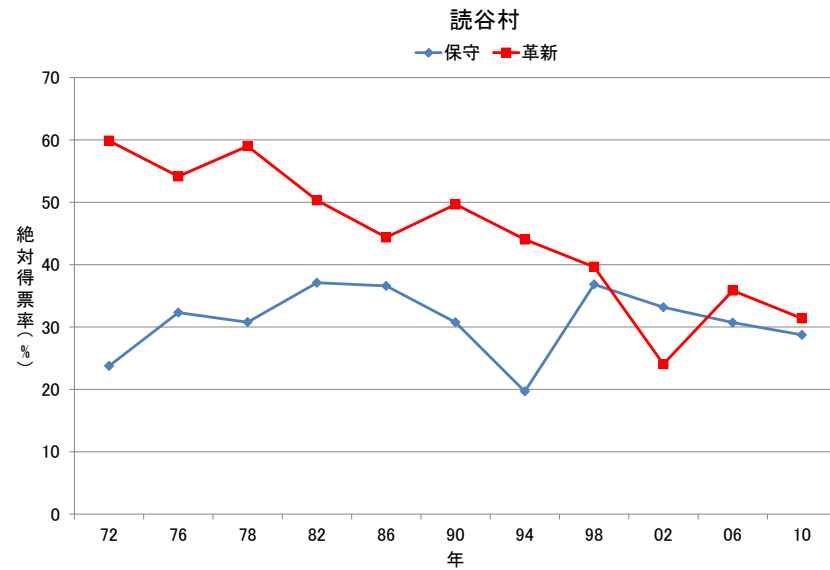


沖縄県知事選の絶対得票率(1972-2010)





基地所在市町村における知事選挙結果（1972-2010）

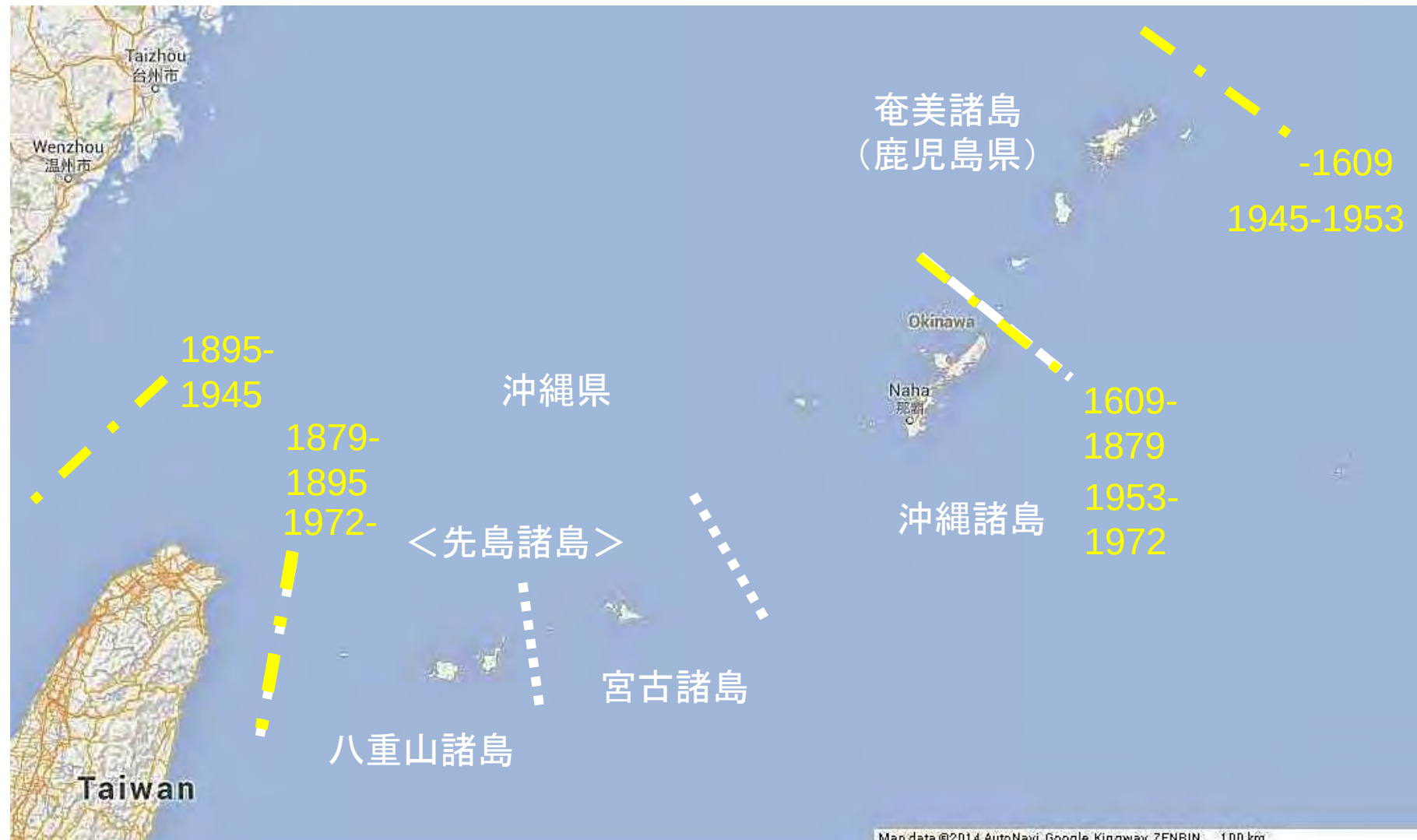




嘉手納基地



琉球列島とその下位諸島



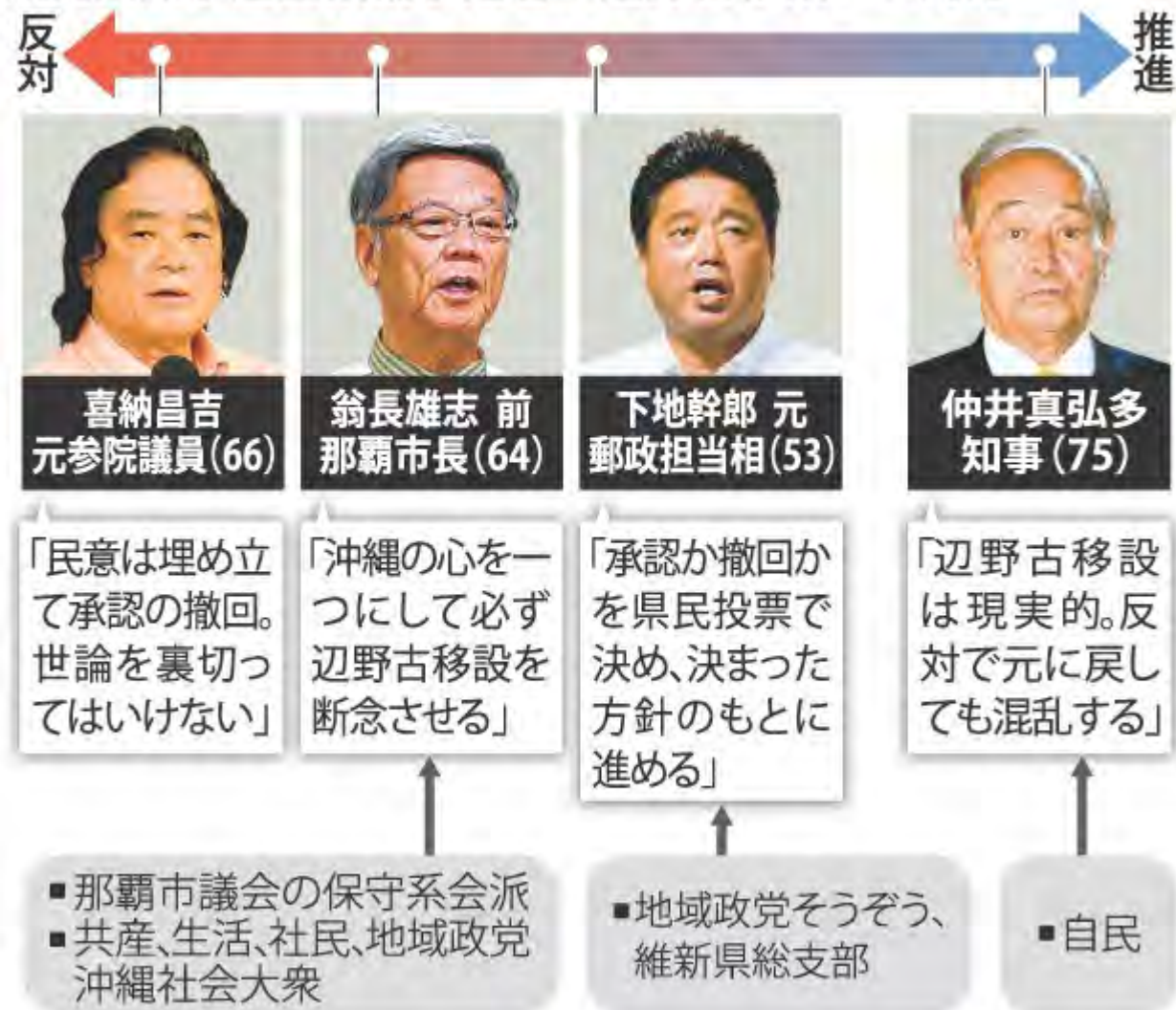
沖縄における重層的な島嶼帰属変化

- 日本帰属（1879年）までの琉球諸島
 - 奄美諸島→琉球王国（1429-1609年）、島津藩から鹿児島県（1609-1879）
 - 沖縄諸島→琉球王国（1429-1879年）、沖縄島に王府（首里）
 - 先島（宮古・八重山）諸島→琉球王国（1429-1879年）、王府から人頭税賦課（1637-1903）
- 日本帰属から沖縄戦（1945年）まで
 - 奄美諸島→鹿児島県
 - 沖縄諸島→沖縄県
 - 先島（宮古・八重山）諸島→沖縄県
- 沖縄戦後
 - 奄美諸島→米軍施政権下（1945-53年）→鹿児島県
 - 沖縄諸島→米軍施政権下（1945-72年）→沖縄県
 - 先島（宮古・八重山）諸島→米軍施政権下（1945-72年）→沖縄県



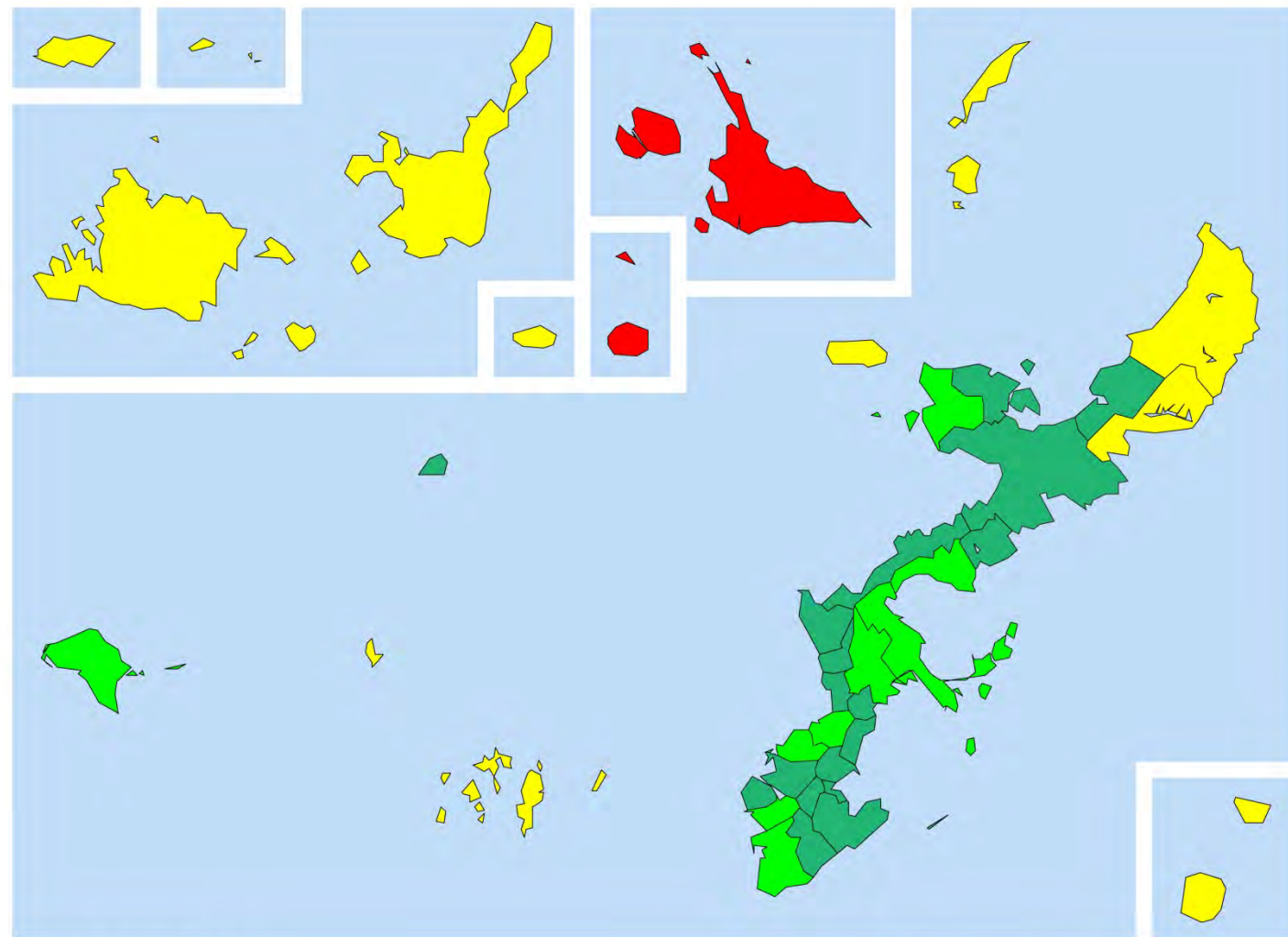


沖縄県知事選立候補予定者の辺野古移設への対応



<http://senkyo.mainichi.jp/news/20141028ddm003010076000c.html>





最上位得票者

翁長
(県得票率以上)

翁長
(県得票率未満)

仲井眞

下地

0 50km





地域別重点施策の優先度（2012年）

地域名	米軍基地問題の 解決促進	離島・過疎地域等の 振興
沖縄島北部地域	10.7	5.1
同 中部地域	12.7	1.2
同 那覇地域	11.2	1.4
同 南部地域	13.9	2.8
宮古地域	4.9	7.0
八重山地域	5.8	15.8
県全体	11.9	2.8

注：数値は選択された上位3位までの施策を加重平均したもの。
数値が大きいほど各地域の回答者の優先度が高い（沖縄県企画
部2012: 21頁）。

資料：沖縄県企画部（2012）



「場所の政治」研究の意義

- 全国化やグローバル化の潮流（一般性）の中で局地的な場所の価値（固有性）を見出す。
- マルチスケールでの動態と人間の主観や行為との関係から、政治を媒介として人間と地理的環境が密接に結びついていることがわかる。
 - 地域（島嶼）間の関係
 - 国家との（本土対沖縄）関係
 - 近隣国家との地政学的関係
- 地理学＝地理的決定論ではなく、社会を一括りする見方に異議をとなえる
 - 政治的地域性の理解を通して多様なスケールから地域の成り立ちを考える

